ペンタブレット取扱説明書

TBL-01UBK

対応機種

Windows搭載(DOS/V)パソコン
※USBポート(Aタイプコネクタ)を持つ機種
※機種により対応できないものもあります。

対応OS

Windows 7

セット内容

- ●タブレット本体 ………………………………… 1台
- ●スタイラスペン ………………………………… 1本
- ●スタイラスペン用乾電池(単4形 テスト用)… 1本
- ●USBケーブル ………………………………… 1本
- ●取扱説明書(本書) …………………………… 1部

本取扱説明書の内容は、予告なしに変更になる場合があります。
最新の情報は、弊社WEBサイト(http://www.sanwa.co.jp/)をご覧ください。

デザイン及び仕様については改良のため予告なしに変更することがございます。
本書に記載の社名及び製品名は各社の商標又は登録商標です。

サンワサプライ株式会社

はじめに

このたびは、ペンタブレット「**TBL-01UBK**」をお買い上げいただき誠にありがとうございます。本製品は、ドライバインストール不要のペンタブレットです。このペンタブレットによって、「マウス」ではなく、使い慣れた「ペン」を使ってパソコンを操作することがどれほど簡単かをすぐに体験することができます。本書で説明されているタブレットは筆圧検知式なので、硬いペンではなく柔らかい筆で描いたような画像を作成することができます。(筆圧に対応したアプリケーションソフトのみ。)
※本製品をご使用になる前に必ずこの取扱説明書をよくお読みください。

- ●本書の内容を許可なく転載することは禁じられています。
- ●本書の内容についてのご質問やお気づきの点がございましたら、お買い求めの販売店または弊社までご連絡ください。
- ●本書の内容については予告なしに変更することがございます。
- ●本書に記載しているソフトウェアの画面やアイコンなどは実際のものと異なることがあります。

動作環境

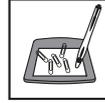
Windows 7にインストールされているWindows Journal等の筆圧検知に対応したアプリケーションが必要です。
対応OSはWindows 7のみ対応します。

⚠取扱い上のご注意

- ●航空機内では、計器に影響を及ぼす可能性があるのでご使用にならないでください。
- ●本製品は電気で動作しておりますので、発火する恐れがあります。万一煙が出たり変なにおいがした場合は、本製品及び接続しているコンピュータや機器の電源を切り、お買い上げの販売店又は、弊社までご連絡ください。
- ●本製品のカバーを開けたり、分解しないでください。
  ▲故障や感電の原因となることがあります。
- ●濡れた手で本製品に触らないでください。
  ▲本製品がパソコンに接続されている時には、感電する恐れがあります。
- ●本製品内部に液体、金属などの異物が入らないようにしてください。
  ▲感電や火災、故障の原因となることがあります。
- ●本製品に強い振動や衝撃を与えないでください。
  ▲故障・破損などの原因となることがあります。
- ●本製品を水分や湿気の多い場所、直射日光の当たる場所、ほこりや湯煙などの多い場所、車中や暖房器具のそばなどの高温となる場所に設置したり、保管しないでください。
  ▲故障・感電などの原因となることがあります。
- ●本製品を重ねて設置したり、本製品の上に重いものを置かないでください。
  ▲火災や故障の原因となることがあります。
- ●本製品は不安定な場所に設置したり、保管しないでください。
  ▲落下により故障・破損の原因となることがあります。
- ●本製品を使用中に発生したデータやプログラムの消失についての保証はいたしかねます。
  ▲定期的にバックアップを取るなどの対策をあらかじめ行ってください。
- ●本製品のお手入れをする場合には、ベンジンやシンナーなどの揮発性有機溶剤が含まれているものは使用しないでください。
  ▲塗装を痛めたり、故障の原因になることがあります。乾いた柔らかい布で乾拭きしてください。
- ●本製品は医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器などの人命に関わる設備や機器、及び高度な信頼性を必要とする設備や機器やシステムなどへの組込みや使用は意図されておりません。これらの用途に本製品を使用され、人身事故、社会的障害などが生じても弊社はいかなる責任も負いかねます。
- ●本製品は日本国内用に作られております。日本国外の規格等には準拠しておりません。

本製品を使用する際の注意

●タブレットの上に熱いもの、または重いものを置かないでください。

●タブレットの上にフロッピーディスクなどを置かないでください。
フロッピーディスク内部のデータが消える恐れがあります。

●タブレットの上に金属など導電性のあるものを置かないでください。

●タブレットの入力面(アクティブエリア)を傷つけないでください。

●タブレット本体を絶対水に浸けないでください。

●タブレット本体を絶対落とさないようにしてください。

●スチール天板の机の上で使用しないでください。正しく動作しません。

健康に関する注意

ペンタブレットを長時間操作すると、手や腕や首、肩などに負担が掛かり痛みや痺れを感じることがあります。そのまま操作を続けていると、場合によっては深刻な障害を引き起こす恐れがあります。ペンタブレットを操作中に身体に痛みや痺れを感じたら、直ちに使用を中止し、場合によっては医師に相談してください。
また日常のコンピュータ操作では定期的に休憩を取り、手や腕や首、肩など身体に負担が掛からないように心がけてください。

特長

●136mm×126mmのコンパクトタブレット

コンパクトなタブレットなので、机上で邪魔になりません。

●ドライバインストール不要のお手軽タブレット

Windows 7の標準機能で操作できるから、煩わしいドライバのインストールが必要ありません。

●1024段階の筆圧検知が可能

鉛筆や筆、マーカーペンのように筆圧によって線の太さや色の濃淡まで自在に表現できます。

写真に手書きのイラストや文字を加えて、作成できます。

●ペンで操作できるショートカット機能付き

タブレット上にペンで操作できるショートカットキーを搭載しているので、作業効率が上がります。

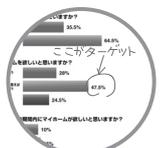
●エクセルなどに直接書き込み可能

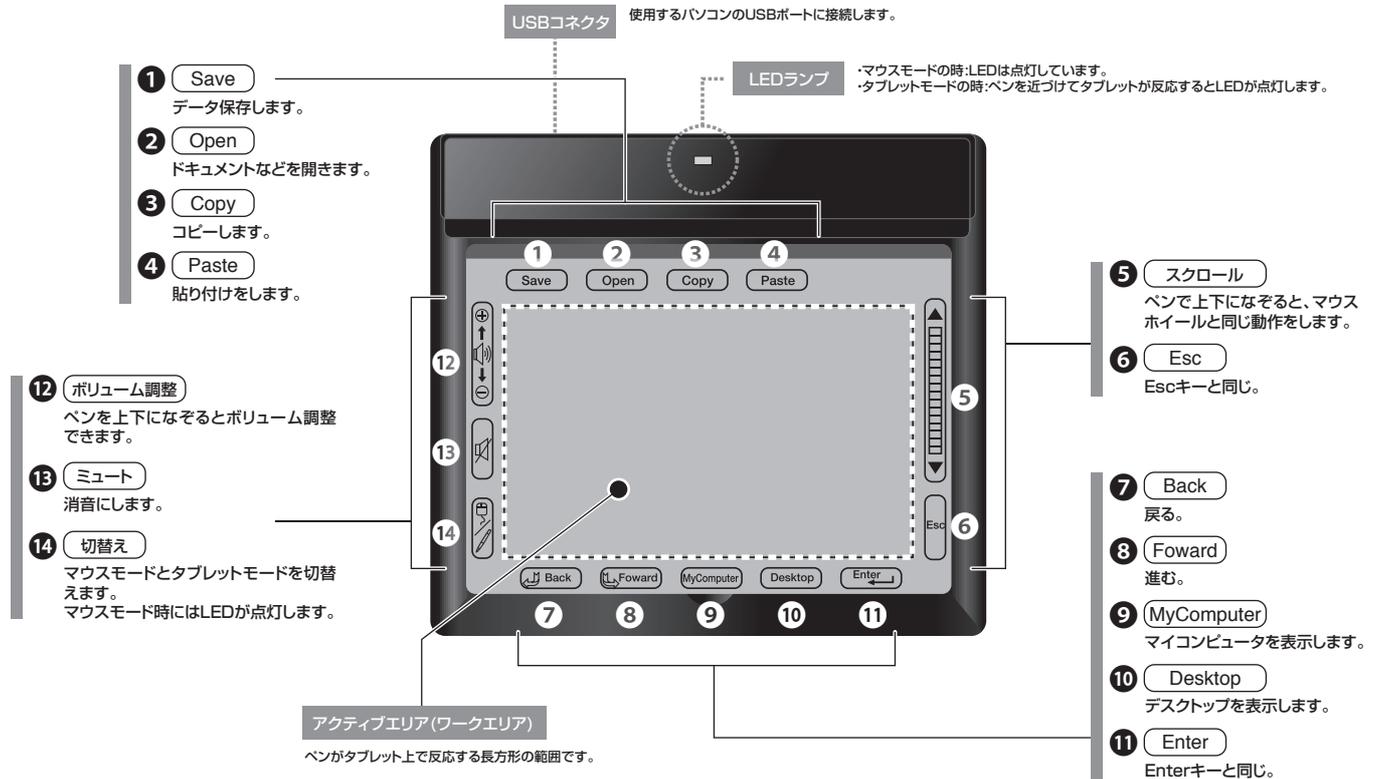
ワードやエクセル文書に書き込みしたり、校正を書き込んだりできます。
※Microsoft office2007以降

●Windows Journalを使って書き込める

Windows Journalを使って、紙のメモ書きのように手軽に図形やイラストに書き込むことができます。

●手書き入力ができる

キーボードに不慣れな方でも、手書きでパソコンに文字が入力できます。

タブレットの機能説明

アクティブエリアの外周にあるショートカット機能はペン先で触れると動作します。

●ポインティングデバイス
このタブレットには、ポインティングデバイス(マウスなどのように画面上のカーソルを動かしてパソコンを操作する装置)として、ペン(スタイラスペン)が付属しています。
このペンには「ペン先」・「下部ボタン(バレルボタン1)」・「上部ボタン(バレルボタン2)」の3つのボタンがついています。OSの標準設定ではバレルボタン1が右クリックとなります。バレルボタン2がスクロールモード(マウスホイールのクリック)となります。

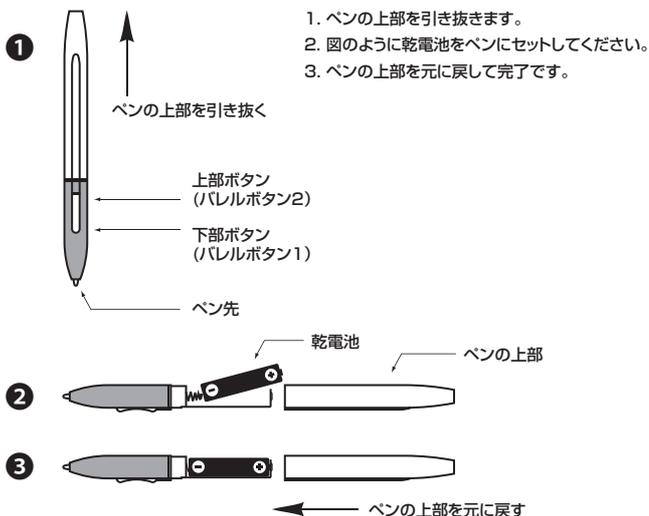
●アクティブエリア(ワークエリア:読み取り可能範囲)
アクティブエリア(ワークエリア)とは、ペンがタブレット上で反応する長方形の範囲のことをいいます。

●リーディングハイト(読み取り可能高)
タブレットの表面とペン先までの距離のことを指します。画面上のカーソルはタブレット表面にペン先が接触していなくても、このリーディングハイトの範囲内であれば操作することができます。本製品のリーディングハイトは約6〜7mmです。
ペン先とタブレット表面が直接触れていなくてもよいので、タブレットの上にイラストや地図などの原画をのせて、その上でペンを使用することができます。非導電性のものであれば何でもタブレットの上にのせることができますが、導電性のあるものをのせるとタブレットが故障してしまうことがあるので気をつけてください。

●USBコネクタ
使用するパソコンのUSBポートに接続します。

●LEDランプ
使用可能な状態とは、ペン先がワークエリア内のリーディングハイト内にある時のことです。
・マウスモードの時:LEDは点灯しています。
・タブレットモードの時:ペンを近づけてタブレットが反応するとLEDが点灯します。

ペン(スタイラスペン)の準備

本製品のペンは電池(単4電池)で動作します。タブレットを使用する前に電池をペンに装着してください。(付属の電池はテスト用です。タブレットの動作が確認できましたら、新しい電池とお取替えください。)

タブレットの使用手順

1. パソコンのUSBポートを確認してください。
2.パソコンの電源が入っている状態(Windowsが完全に起動した後)でパソコンのUSBポートにUSBケーブルを接続します。
3.画面右下に本製品が接続されたことを示すメッセージが表示されます。
4.ドライバのインストールが完了するまで、数秒から数分お待ちください。
5.以上で本製品の認識は完了です。

Windows Journal起動方法

1. 画面左下の「Windowsマーク」をクリックします。
「すべてのプログラム」→「アクセサリ」→「TabletPC」→「Windows Journal」をクリックします。
※「Windows Journal」の使用方法は「Windows Journalのヘルプ」をご覧ください。

サンワサプライ株式会社
2010.11現在
岡山サプライセンター / 〒700-0825 岡山県岡山市北区田町1-10-1 TEL.086-223-3311 FAX.086-223-5123
東京サプライセンター / 〒140-8566 東京都品川区南大井6-5-8 TEL.03-5763-0011 FAX.03-5763-0033
札幌営業所/〒060-0807 札幌市北区北7条西5丁目ストークマンション札幌 TEL.011-611-3450 FAX.011-716-8990
仙台営業所/〒983-0851 仙台市宮城野区榴岡1-6-37宝栄仙台ビル TEL.022-257-4638 FAX.022-257-4633
名古屋営業所/〒453-0015 名古屋市中村区椿町16-7カジヤマビル TEL.052-453-2031 FAX.052-453-2033
大阪営業所/〒532-0003 大阪市淀川区宮原4-1-45新大阪八千代ビル TEL.06-6395-5310 FAX.06-6395-5315
福岡営業所/〒812-0012 福岡市博多区博多駅中央街8-20第2博多相互ビル TEL.092-471-6721 FAX.092-471-8078
10/11KODaU